

部品交換要領書

室内ドア ラフォレスタ N-AG・NewE・旧モダン・旧トラッド・
和室(NewE仕様)・スタンダード・モダン・トラッド・E限定品・新和風用
丁番セット

HHW18-006
2016年 9月発行



部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しく締めつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

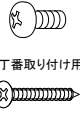
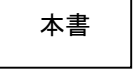


重量物を扱うため、2人以上で作業を行ってください。
足場の不安定な場所などで作業を行わないでください。転倒により思わぬけがをするおそれがあります。

お願い

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。
ドアの取りはずしや取り付け時は、必ずドアを支えて作業を行ってください。

同梱されているもの

丁番セット	取付ねじ	部品交換要領書
HH-WH04UR(L) HH-WH04DR(L)  1セット	 ドア側丁番取り付け用: 2本  枠側丁番取り付け用: 4本	 本書 1枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	マイナスドライバー	木ハンマーなど	ダンボール等
 1本	 1本		

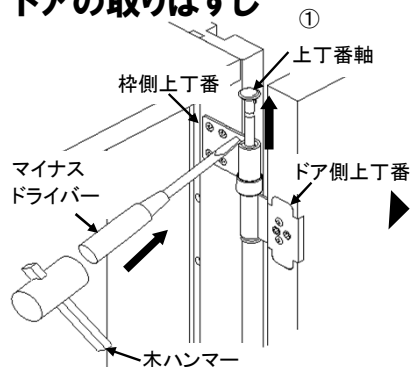
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

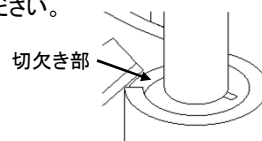
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。
ドアを取りはずす時は、必ずドアを支えて作業を行ってください。

1 ドアを取りはずす



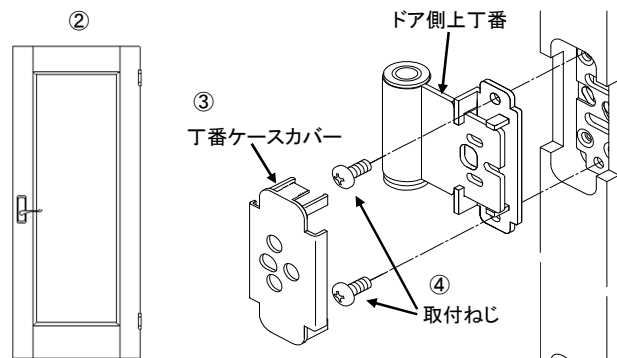
① マイナスドライバーを枠側上丁番の切欠き部に差し込み、木ハンマーなどを使用して軽くたたき、上丁番軸を約4cm上げる。
※上丁番軸を上げるとドアがはずれてきます。
しっかりとドアを支えてください。
ドアを支えずに上丁番軸を上げるとドアがはずれて危険です。ご注意ください。

切欠き部拡大図



② ドアを持ち上げ、取りはずす。

2 ドア側丁番の取りはずし



① ダンボール

① 床にダンボール等を敷く。
※ドアや床にキズをつけないように必ずドアの下にダンボール等を敷いてください。
② ダンボール等の上にドアを置く。
③ 丁番ケースカバーを取りはずす。
※取りはずしが固い場合、丁番の取り合いにマイナスドライバーを当て、木ハンマーなどを使用して軽くたたいて取りはずしてください。
※取りはずした丁番ケースカバーは取り付けの際使用しますのでなくさないでください。
④ プラスドライバーでドア側丁番の取付ねじをはずし、ドア側丁番をはずす。
※本図は上丁番で説明しています。下丁番も同様に取りはずしてください。

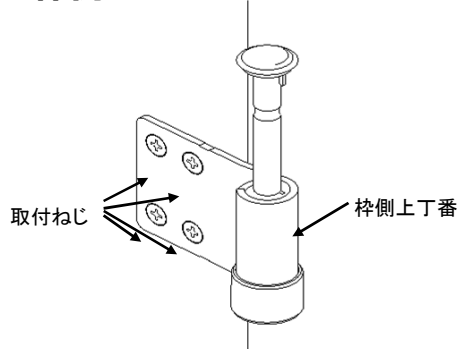
※部品の取り付け方は2・3・4・5ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。
ドアを取りはずす時は、必ずドアを支えて作業を行ってください。

3 枠側丁番の取りはずし



プラスドライバーで枠側丁番の取付ねじをはずし、
枠側丁番をはずす。
※本図は上丁番で説明しています。下丁番も同様に
取りはずしてください。

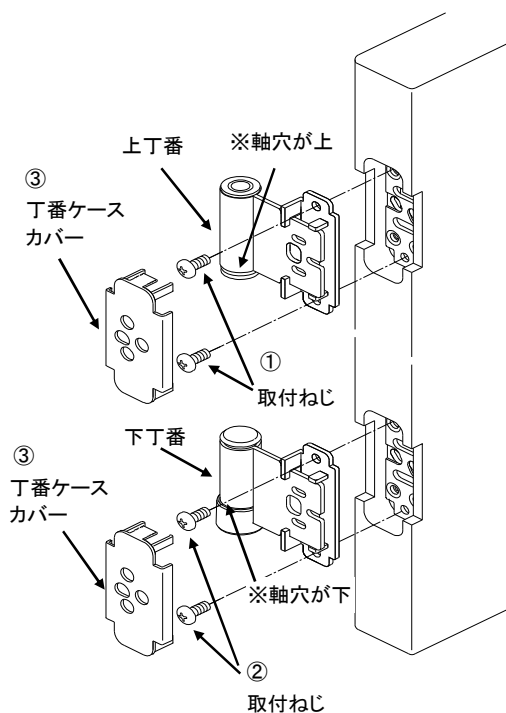
※部品の取り付け方は2・3・4・5ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。
ドアを取り付ける時は、必ずドアを支えて作業を行ってください。

1 ドア側丁番の取り付け



- ① 上丁番を軸穴が上を向きように取付穴に合わせ、プラスドライバーで
取付ねじをしめる。
- ② 下丁番を軸穴が下を向きように取付穴に合わせ、プラスドライバーで
取付ねじをしめる。
- ③ 丁番ケースカバーを取り付ける。
※丁番ケースカバーの穴から取付ねじが見えるように取り付けてください。

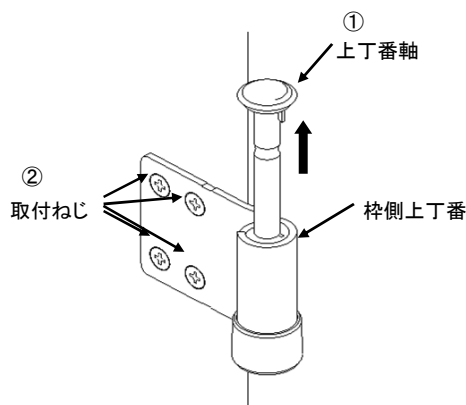
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

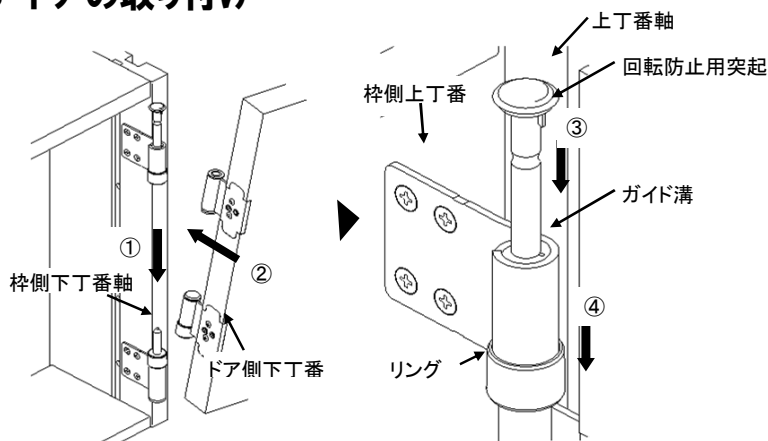
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけができるおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。
ドアを取り付ける時は、必ずドアを支えて作業を行ってください。

2 枠側丁番の取り付け



- ①あらかじめ枠側上丁番の上丁番軸を約4cm持ち上げる。
※固い場合、マイナスドライバーを枠側上丁番の溝に差し込み、木ハンマーなどを使用して軽くたたき、持ち上げてください。
- ②枠側上丁番を取付穴に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※左図は上丁番で説明しています。下丁番も同様に取付ねじでしめてください。

3 ドア側の取り付け



- ①ドア側下丁番を枠側下丁番軸に差し込む。
- ②ドアを起こして上下丁番の軸芯を合せる。
- ③上丁番軸の回転防止用突起をガイド溝に合せて完全に下げる。
※固い場合、木ハンマーなどを使用して軽くたたいてください。
※軸が下がりにくいまま使用すると、上丁番軸が抜けドアが倒れる危険があります。
ご注意ください。
- ④リングを下げる。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

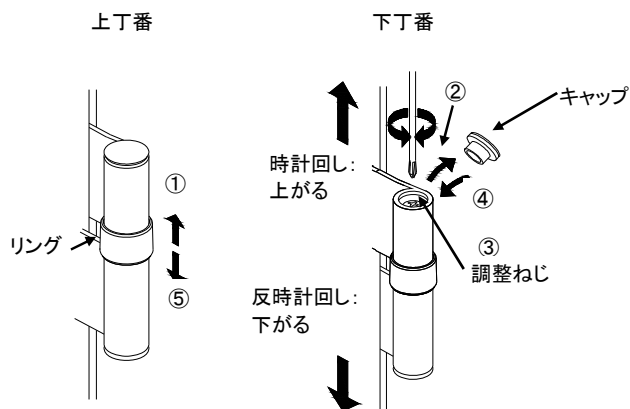
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけができるおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。
ドアを取り付ける時は、必ずドアを支えて作業を行ってください。

4 丁番での建付調整

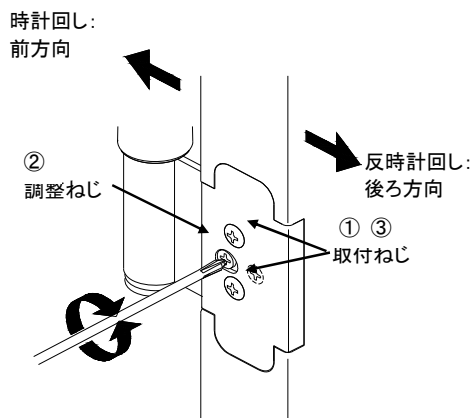
4-1 高さ調整



ドアの高さを調整する場合、下記の通りに行う。

- ①上丁番のリングを上げる。
- ②下丁番のキャップを取りはずす。
- ③プラスドライバーで下丁番調整ねじを回す。
・時計方向にまわすと、ドアは上がる。
・反時計方向にまわすと、ドアは下がる。
※調整範囲はそれぞれ2.5mmとなっています。
※ドア重量が重い場合、ドアを持ち上げると
容易に調整することができます。
- ④下丁番のキャップを取り付ける。
※キャップは紛失防止のため、紙テープで仮固定
しています。調整後、紙テープをはがしてください。
- ⑤上丁番のリングを下げる。

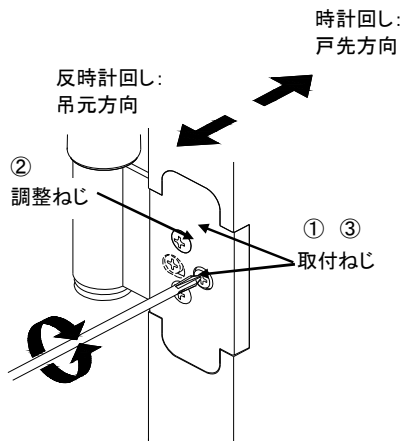
4-2 前後調整



ドアの前後方向に調整する場合、下記の通りに調整する。

- ①プラスドライバーで丁番の取付ねじをゆるめる。
- ②プラスドライバーで調整ねじを回す。
・調整ねじを時計方向にまわすと、ドアは前方向に動く。
・調整ねじを反時計方向にまわすと、ドアは後ろ方向に動く。
※調整範囲はそれぞれ2mmとなっています。
- ③調整後、取付ねじをしめる。

4-3 左右調整



ドアの左右方向に調整する場合、下記の通りに調整する。

- ①プラスドライバーで丁番の取付ねじをゆるめる。
- ②プラスドライバーで調整ねじを回す。
・調整ねじを時計方向にまわすと、ドアは戸先方向に動く。
※調整範囲は3mmとなっています。
・調整ねじを反時計方向にまわすと、ドアは吊元方向に動く。
※調整範囲は2mmとなっています。
- ③調整後、取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品交換要領書

室内ドア ラフォレスタ N-AG・NewE・旧モダン・旧トラッド・
和室(NewE仕様)・スタンダード・モダン・トラッド・E限定品・新和風用
丁番セット

HHW18-006
2016年 9月発行

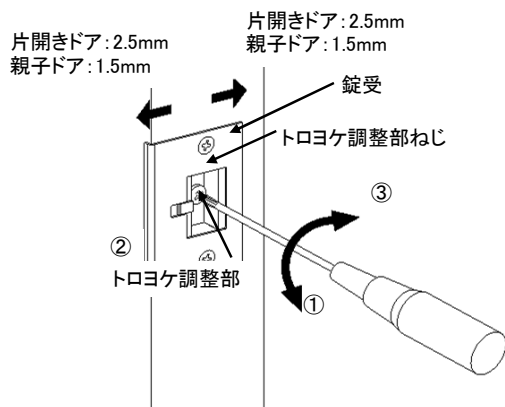
YKK
AP

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。
ドアを取り付ける時は、必ずドアを支えて作業を行ってください。

5 錠受の調整



錠のかかりが悪い場合、下記の通り調整する。

①プラスドライバーでトリヨケ調整部ねじをゆるめる。

②トリヨケ調整部を動かす。

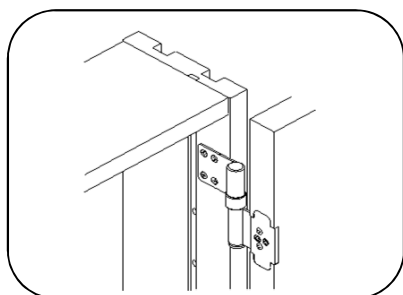
・ドアがガタつく時、トリヨケ調整部を右側に移動する。

・ドアが閉まりきらない時、トリヨケ調整部を左側に移動する。

※調整範囲はそれぞれ片開きドアが2.5mm、親子ドアが1.5mmと
なっています。

③調整後、ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



①部品にガタつきがないことを確認してください。

②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを
確認してください。

③ドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。

④ハンドルを動かし、施解錠ができることを確認してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。